

# こんにちは 家畜保健衛生所です

## ランピースキン病の感染拡大防止！ 車両や人による 農場から農場への伝播を防止しましょう

ランピースキン病は、主にサシバ工等による機械的伝播により感染が拡大しますが、車両や人もウイルスを運ぶ可能性があります。

### 車両がウイルスを運ばないために

農場の自家用車  
集乳車  
飼料運搬車

獣医師  
人工授精師  
関係団体など

薬品・資材業者  
家畜運搬業者

農場に  
出入りする  
全ての車両

- ◆ 農場に出入りする**全ての車両**は**洗浄・消毒、殺虫**を徹底！
- ◆ **車内に入り込んだサシバ工等**も、確実に殺虫！  
〔特に寒い時期、サシバ工等は温かい車両に集まりやすく、車内にも侵入します。〕
- ◆ 資材（牧草ロールや敷料など）にもサシバ工等が入り込む可能性があるため、搬入時確認！

### 人がウイルスを運ばないために

特に獣医師、人工授精師等、牛に直接接触れる者

- ◆ 農場ごとに**専用の衣服、長靴(ブーツカバー)**交換の徹底！
- ◆ **注射針、人工授精用器具等**は、確実に一頭ごとに交換又は消毒！
- ◆ **聴診器等、皮膚に接触する器具**も適切に消毒！

## 農場の吸血昆虫対策



- これまでの発生事例では、サシバエが少ない農場で伝播が抑えられている傾向があります。
- サシバエ等の防除対策の徹底をお願いします。

### 成虫対策

- 防虫ネット  
(目が2mm以下)
- ハエ取り紙
- 送風
- 薬剤散布  
(ピレスロイド系など)

### 幼虫対策

- 除糞/清掃
- こまめな堆肥処理
- IGR剤の散布  
(特に除糞しにくい場所、畜舎の四隅、堆肥置場周辺など)

### 休息場所を減らす

- 牛舎周辺の草刈りなど

## 効果のある消毒薬

- ランピースキン病ウイルスは畜産現場で用いられる一般的な消毒薬に感受性があります。

逆性石けん   塩素系   ヨード剤  
アルコール   消石灰 など

- 汚れが残った状態では消毒薬の効果が十分に発揮できないことがあるため、水洗等により汚れを除去したあとに乾燥させ、消毒をして下さい。

【平日】

家畜保健衛生所業務第一課 0743-59-1700  
家畜保健衛生所業務第二課 0745-62-2440

【休日・夜間】

県庁守衛室  
0742-22-1001